

2025年度 第2四半期 決算説明

2025年11月4日
日野自動車株式会社

25年度 第2四半期 決算トピックス

	2Q（4-9月）実績	通期見通し
販売台数	グローバル販売台数 53.5千台 前年同期比 ▲13.9% ・国内 15.6千台 <前年比▲25.6%> 小トラ切替遅れによる影響 ・海外 37.9千台 <前年比▲7.9%> アジア・中近東を中心に台数減	グローバル販売台数 108.5千台 期首公表比 ▲5.7% ・国内 33.0千台 <期首公表比▲10.8%> 小トラ切替遅れによる影響 ・海外 75.5千台 <期首公表比▲3.2%> タイ・米国の市場減速などによる影響
営業利益	381億円 前年同期比 +140億円 ・国内外の販売台数減に加え、 為替円高の影響により減収となるも、 諸経費減により増益	650億円 期首公表比 +250億円 ・環境面の変化や諸経費減により、 期首公表に対して+250億円の 上方修正
当期純利益	225億円 前年同期比 +2,421億円 ・営業利益（+140億円） ・北米認証関連（+2,304億円）	400億円 期首公表比 +200億円 ・営業利益の増加により、 期首公表に対して+200億円の 上方修正

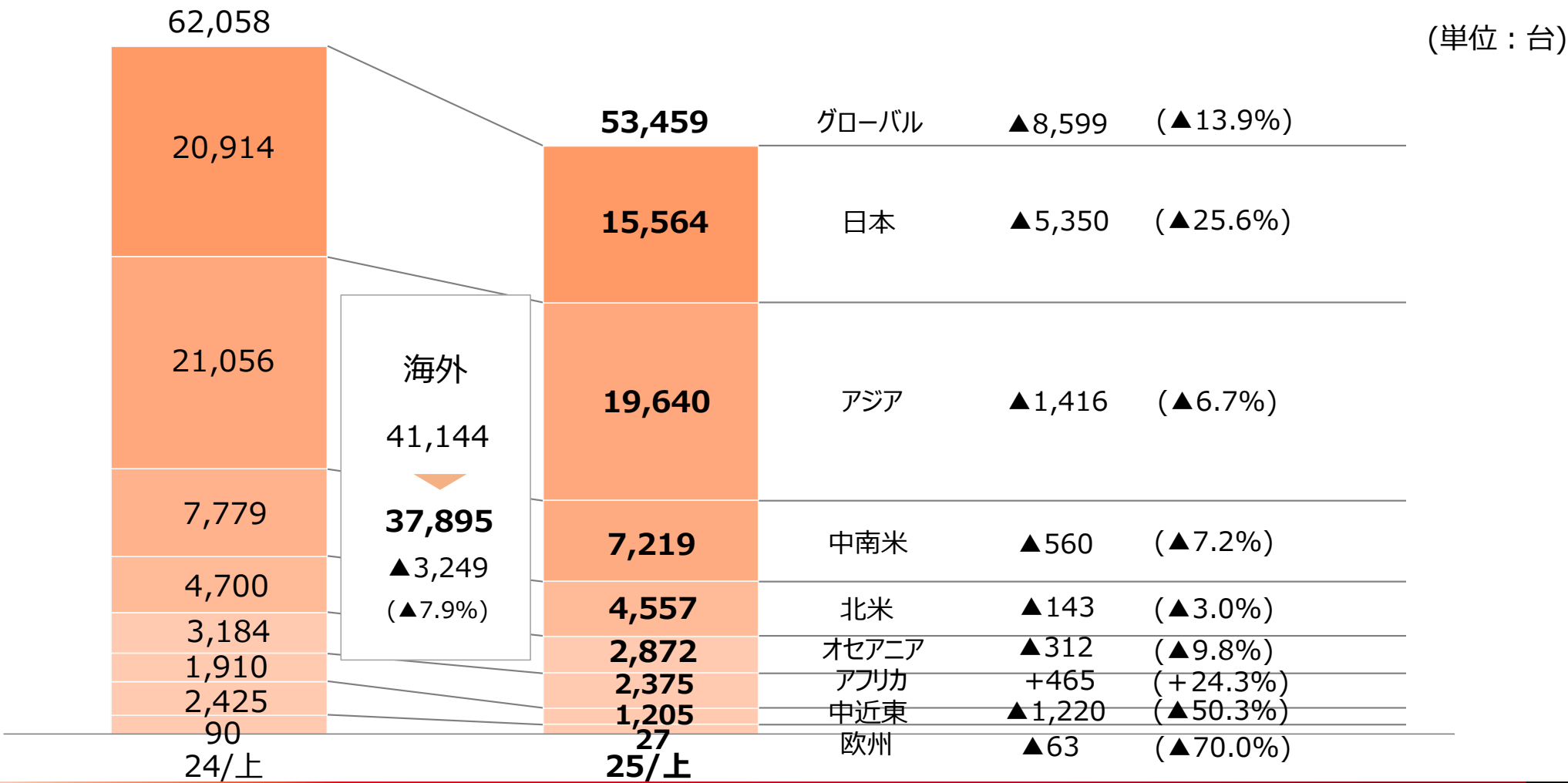
1) 販売の状況

2) 連結決算の状況

3) 25年度 通期見通し

グローバル販売台数（地域別総台数）

- ・グローバル販売台数は53.5千台 前年比▲8.6千台（国内▲5.4千台 海外▲3.2千台）
- ・国内は小型トラックの減少を主因に、海外は主要市場のアジアを中心に、台数減

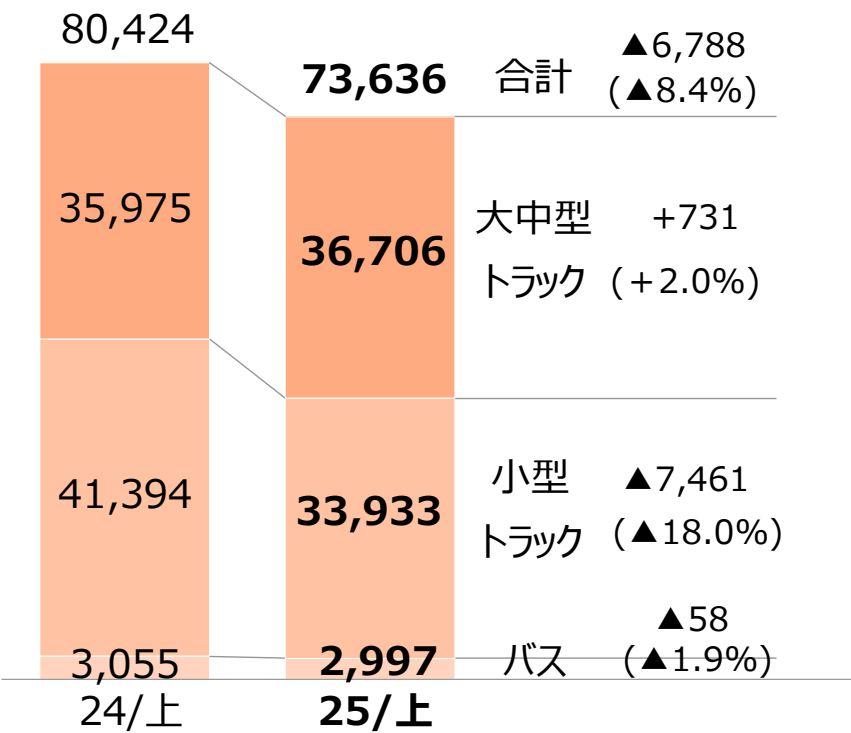


国内トラック・バス市場の状況

総需要 : 大中型トラックは前年並み、小型トラックは供給面の影響で前年比大幅減となり、全体で前年比▲6.8千台
日野販売 : 小型トラック切替遅れの影響による減少を主因に全体で前年比▲5.4千台

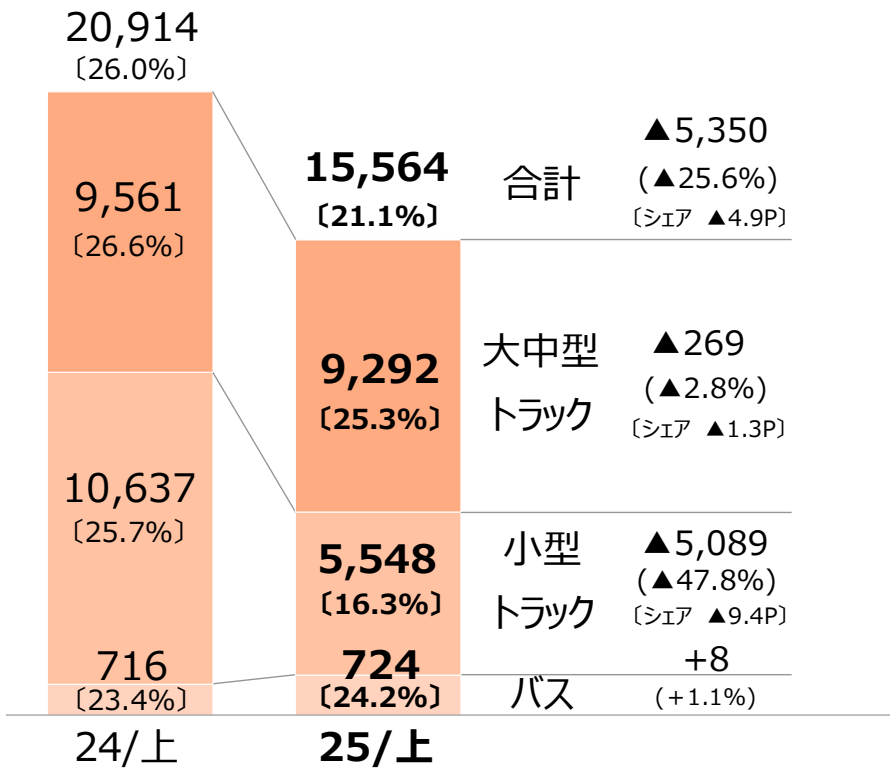
総需要

(単位 : 台)



日野販売〔シェア〕

〔 〕はシェア、()は対前年増減率
(単位 : 台)

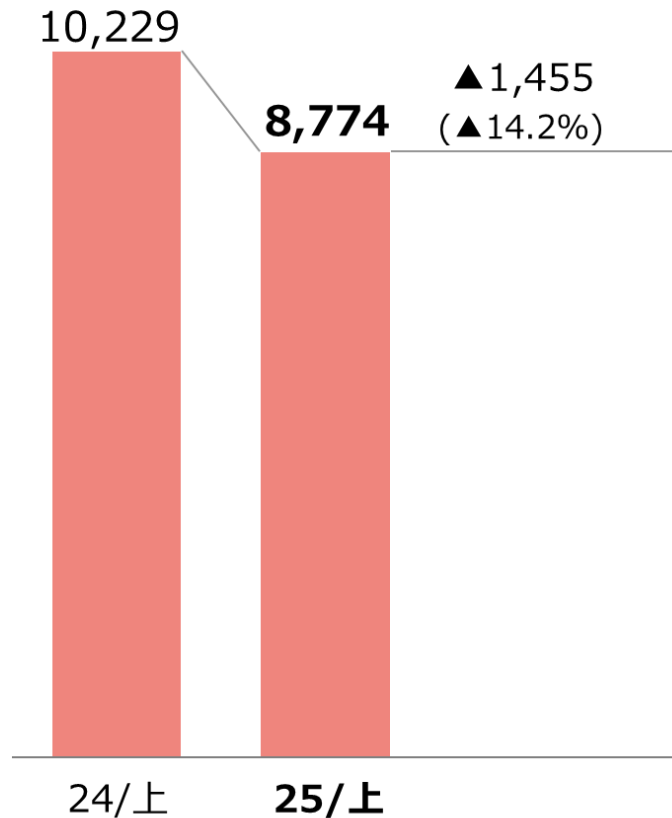


インドネシア・タイ販売台数

インドネシア：マクロ経済の不透明感により、前年同様の低水準が継続しており、前年比減
タイ：経済の低迷およびローン審査の厳格化の継続などの影響を受け、前年比減

インドネシア

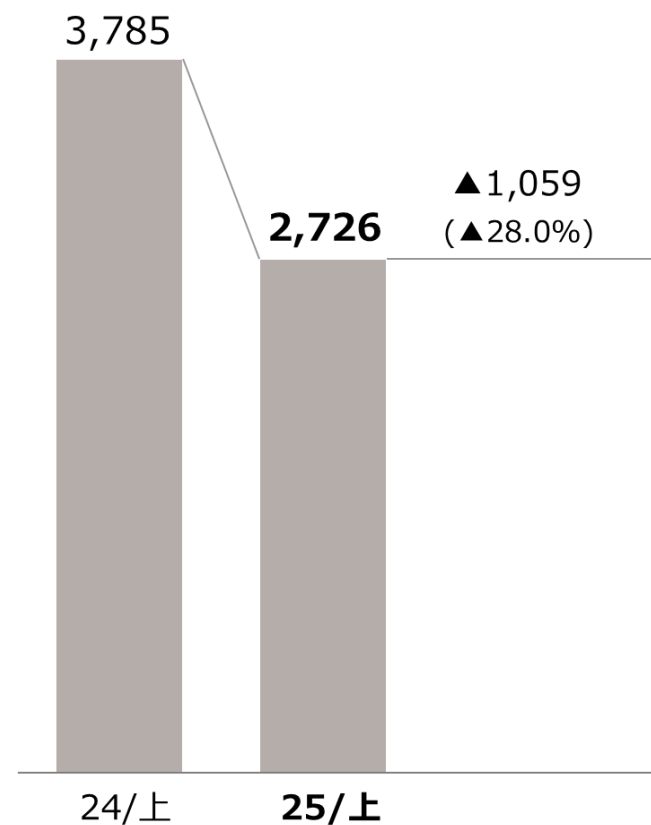
(単位：台)



タイ

(単位：台)

※24年度第1四半期より、登録基準で表示

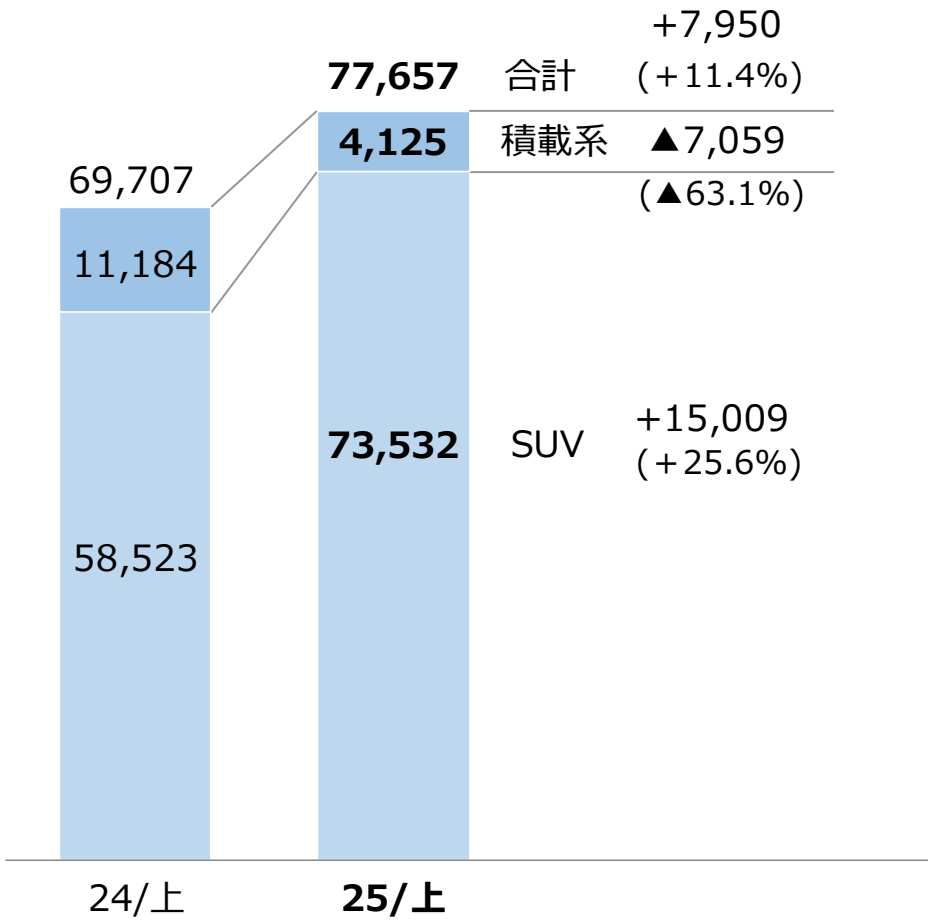


トヨタ向け車両・ユニット売上

・車両はSUVが前年比大幅増加、ユニットはタイが減少となったものの米国の増加により全体で増

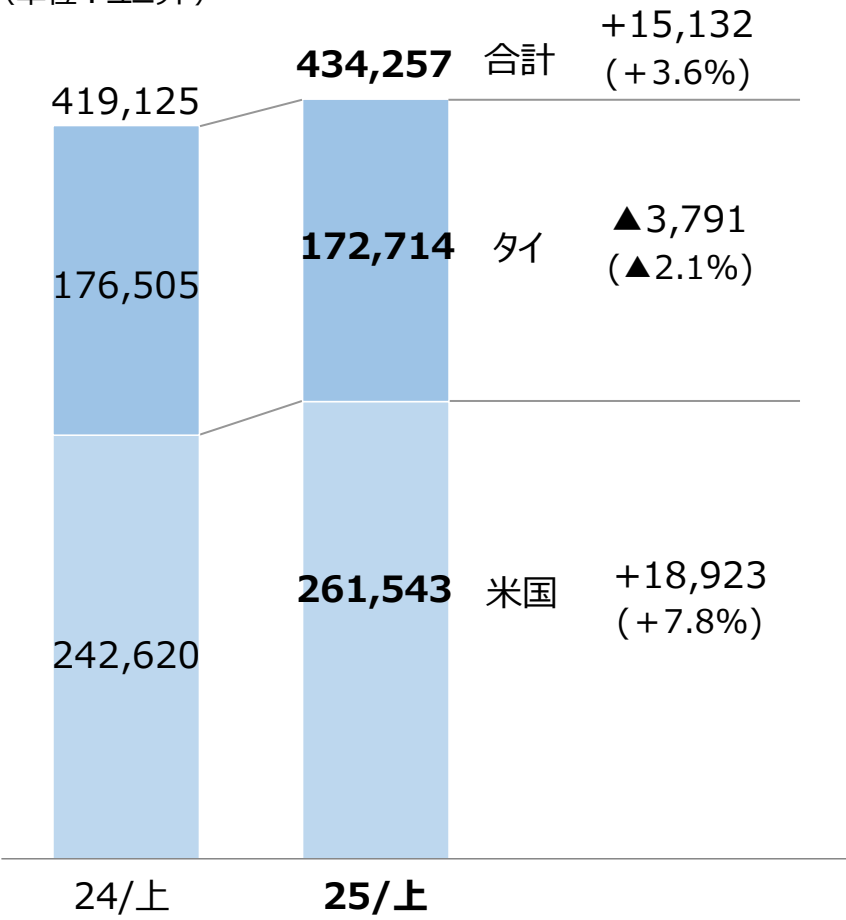
車両

(単位：台)



ユニット (タイ・米国ユニット販売)

(単位：ユニット)



1) 販売の状況

2) 連結決算の状況

3) 25年度 通期見通し

連結損益の状況

(単位：億円)

科目	25/上	24/上	増減	増減率
売上高	7,429	8,475	▲1,046	▲12.4%
営業利益	(5.1%) 381	(2.8%) 241	(+2.3p) +140	+58.0%
経常利益	(4.9%) 365	(2.3%) 194	(+2.6p) +171	+87.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(3.0%) 225	(▲25.9%) ▲2,196	(+28.9p) +2,421	—

() は、売上高利益率

■ 連結売上台数

(単位：台)

	25/上	24/上	増減
国内	15,299	20,607	▲5,308
海外	35,042	45,919	▲10,877
トヨタ	77,657	69,707	+7,950

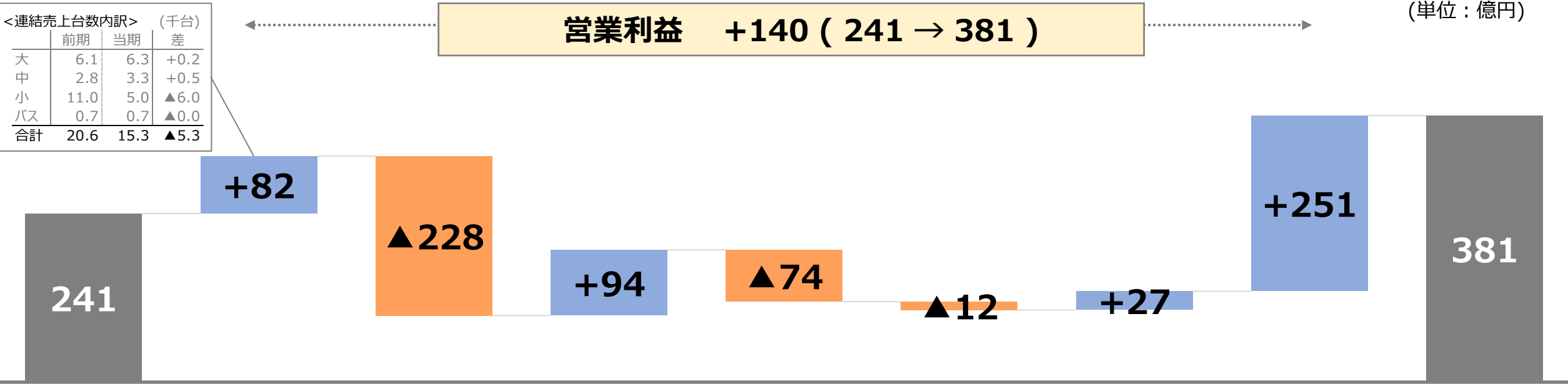
■ 為替レート

	25/上	24/上
USD	146	154
THB	4.46	4.26
IDR (100)	0.89	0.96
AUD	95	102

連結営業利益の変動要因 [対 前期実績]

・海外の台数減や円高の影響があるものの、国内TS収益の増加や諸経費の大幅な減少により、増益

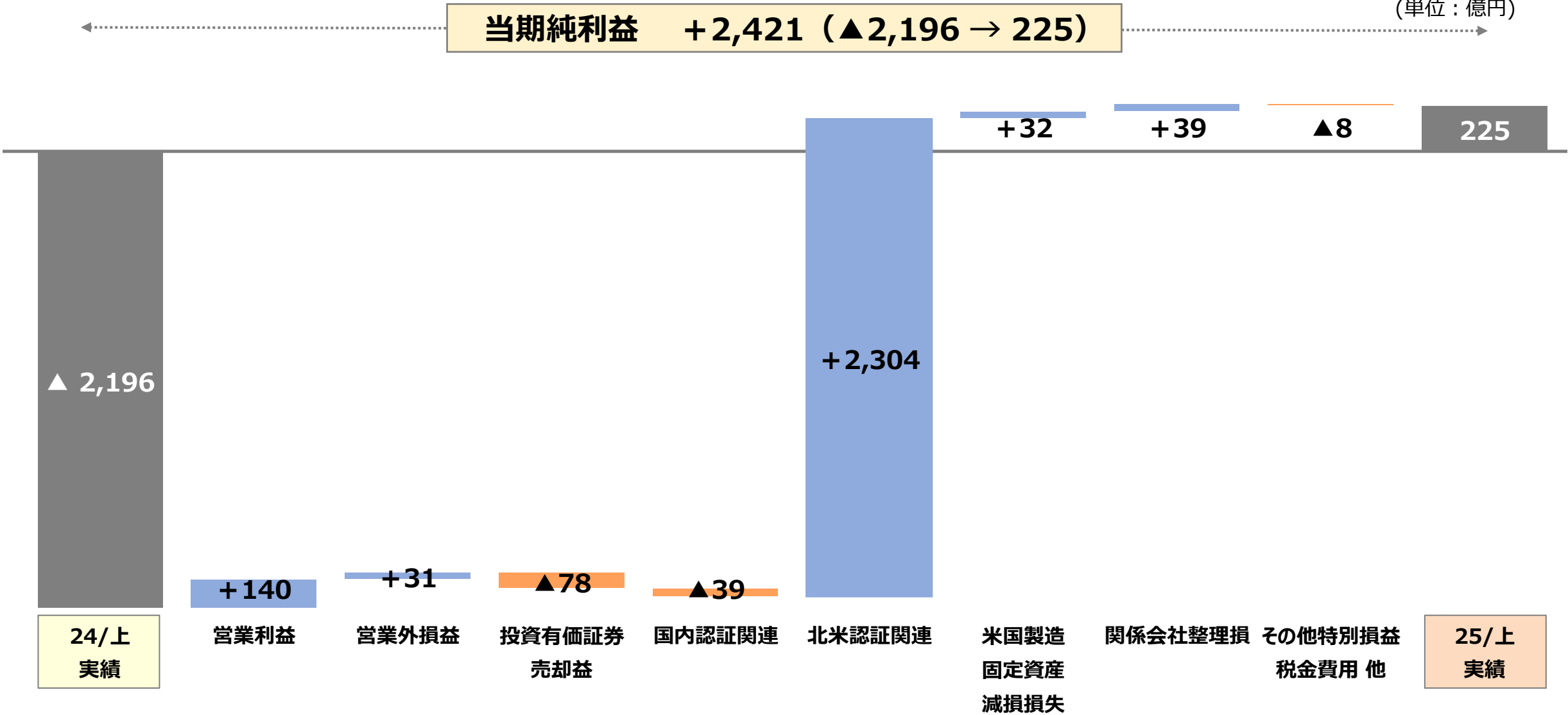
<連結売上台数内訳> (千台)		
	前期	当期
大	6.1	6.3
中	2.8	3.3
小	11.0	5.0
バス	0.7	0.7
合計	20.6	15.3



24/上実績		国内		海外		トヨタ他		為替		市況		原価改善		原価・諸経費の増減		25/上実績
		販売面の影響		環境面の変化												
国内		海外		トヨタ他		為替 (4-9月)		市況		原価改善		原価・諸経費の増減 (+ : 益、▲ : 損)				
台数	▲18	台数	▲292	車両	+34	USD (154 → 146)	▲31	新規	+13	資材費	+2	<一時費用>	+134	<継続費用>	+118	
価格	+45	価格	+62	海外ECCT	+74	IDR (0.96 → 0.89)	▲22	波及	▲30	物流	+6	品質費用	+33	品質費用	+92	
TS	+55	TS	+2	仕入先	▲14	THB (4.26 → 4.44)	+4	子会社	+5	工場(波及含む)	+9	北米認証関連費用	+94	子会社固定費	+37	
						TWD (4.76 → 4.75)	▲3			子会社	+10	その他	+7	その他経費	▲11	
						AUD (102 → 94)	▲29					<原価変動>	▲1			
						他	▲3					稼働ロス	▲1			
						固定費換算差	+10									
+82		▲228		+94		▲74		▲12		+27				+251		

連結当期純利益の変動要因 [対 前期実績]

(単位：億円)



連結所在地別セグメント 売上高・営業利益

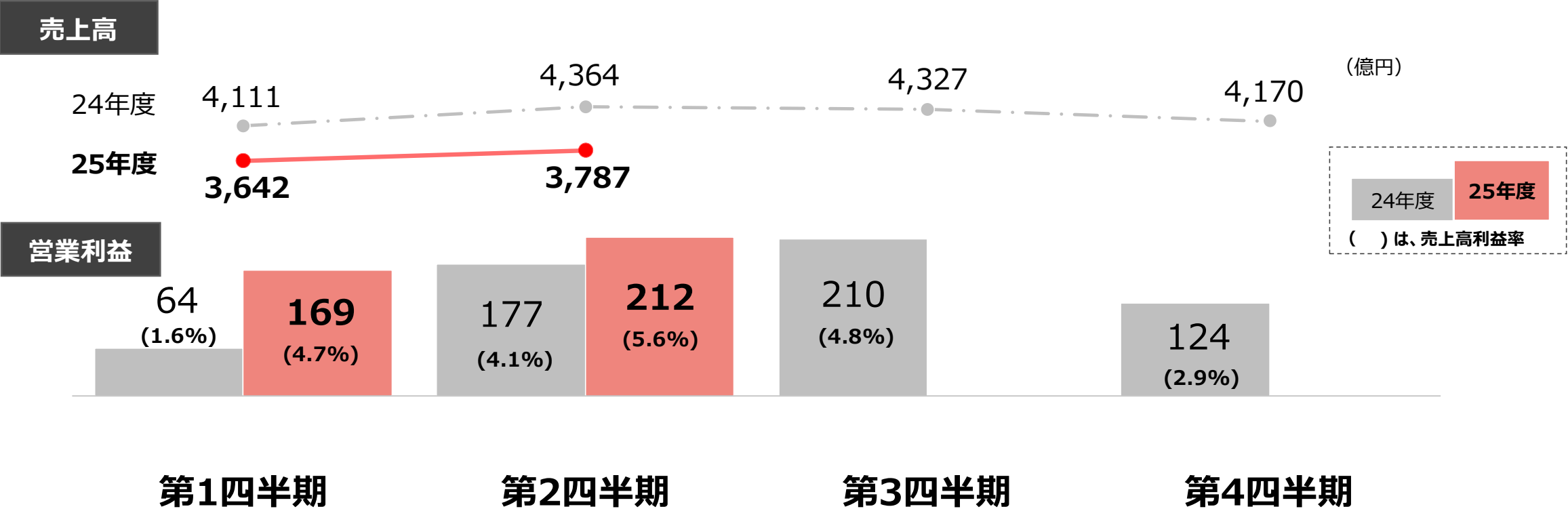
日本：小トラ切替影響による台数減および為替円高により減収も、諸経費削減の影響で増益
アジア：車両価格は改善したものの、市場の低迷による連結売上台数減により減収減益
その他地域：北米のトラック事業の台数減により減収も、主にトヨタ事業の収益改善により増益

(単位：億円)

	25/上		24/上		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	(4.3%)		(2.4%)		▲13.6%	+56.3%
	5,121	223	5,925	142	▲804	+81
アジア	(4.6%)		(5.3%)		▲10.4%	▲22.0%
	1,880	87	2,098	111	▲218	▲24
その他地域	(4.3%)		(0.3%)		▲20.6%	11.5倍
	1,355	58	1,707	5	▲352	+53
調整						
	▲927	13	▲1,255	▲17	+328	+30
計	(5.1%)		(2.8%)		▲12.4%	+58.0%
	7,429	381	8,475	241	▲1,046	+140

() は、売上高営業利益率 増減欄の%は、対前年増減率

連結四半期別売上高・営業利益推移



為替レート	24年	25年
USD	154	145

24年	25年
153	147

24年	25年
149	—

24年	25年
154	—

1) 販売の状況

2) 連結決算の状況

3) 25年度 通期見通し

25年度 業績見通し 前提条件

グローバル販売台数		期首公表 (4月24日)	通期見通し (11月4日)
国内		115.0千台	108.5千台 (▲6.5千台)
海外		37.0千台	33.0千台 (▲4.0千台)
トヨタ向け台数		78.0千台	75.5千台 (▲2.5千台)
為替 (年度平均)	US\$	165.2千台	165.5千台 (+0.3千台)
	IDR(100)	140円	下期145円 (通期145円)
	THB	0.85円	下期0.85円 (通期0.87円)
	AUD	4.25円	下期4.40円 (通期4.41円)
		90円	下期95円 (通期95円)

連結損益の状況

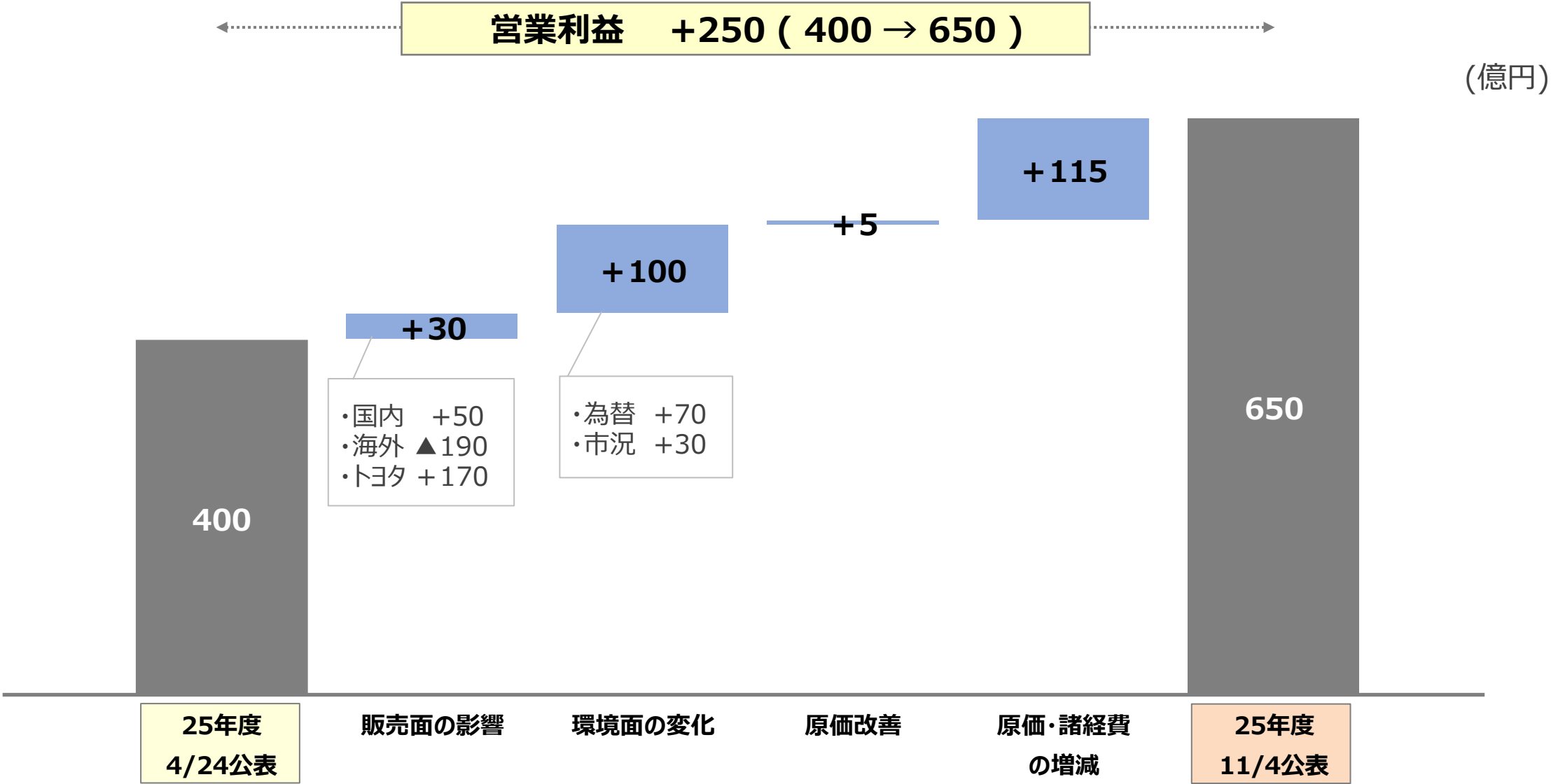
科目	25年度 11/4公表	25年度 4/24公表	増減	増減率
売上高	15,000	15,000	—	—
営業利益	(4.3%) 650	(2.7%) 400	(+ 1.6p) + 250	+ 62.5%
経常利益	(4.0%) 600	(2.3%) 350	(+ 1.7p) + 250	+ 71.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(2.7%) 400	(1.3%) 200	(+ 1.4p) + 200	2.0倍

() は、売上高利益率

(単位：億円)

24年度 実績	増減	増減率
16,972	▲ 1,972	▲ 11.6%
(3.4%) 575	(+ 0.9p) + 75	+ 13.1%
(2.3%) 393	(+ 1.7p) + 207	+ 52.6%
(▲ 12.8%) ▲ 2,178	(+ 15.5p) + 2,578	—

連結営業利益の変動要因 [対 期首公表]





人、そして物の移動を支え、豊かで住みよい世界と未来に貢献する



コンプライアンスを徹底し、
誠実に行動します



安全・環境にこだわり、
未来の社会を支えます
品質・プロフェッショナルにこだわり、
お客様の事業を支えます



互いを尊重し、
安全安心な職場をつくれます